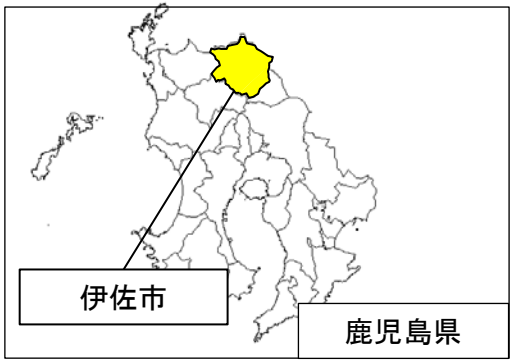
1－⑦ 鹿児島県伊佐市東市山集落協定



○　法人への農地集積により、農作業を効率化しつつ、特別栽培米の生産や加工の取組等により、農産物の高付加価値化を実現。契約栽培や直販、加工品の販売等を拡大して、安定的な収入を確保し、地域農業の維持を目指す。

協定面積：37.9ha（全て田）交付金額：416万円（個人配分29%、共同取組活動71%）　協定開始：平成12年度
協定参加者：農業者24人、東市山営農組合（構成員25人）、㈱やまびこの郷（構成員22人）非農業者7人

地域の現状

○　当地区は、鹿児島県伊佐市の東部に位置しており、個々の農家が基盤整備済みの農地で水稲を中心に栽培してきたが、農業者の高齢化に伴う荒廃農地の増大および集落機能の低下が懸念。

○　本制度が平成12年から開始されることを契機に、地域ぐるみの営農を目指し、東市山営農組合を設立。荒廃農地の発生を防止するため、組合への農作業委託を進めており、共同活動は組合が中心となって実施。

【組合への作業委託】

【無人ヘリでの共同防除】

取組の概要

○　平成25年に組合を法人化し「㈱やまびこの郷」を設立。法人への農地集積を進め、５割以上の農地の利用権を設定（集積面積：H22：０ha→H26：19ha）。

○　法人は、減農薬による特別栽培米「やまびこの郷」の栽培に取り組んでおり、県内外業者等との契約栽培や直販、加工品の販売を拡大。鹿児島市内で開催される伊佐市主催の交流イベントにも参加し、米、野菜、加工品を販売。

（農産物等の売上 H22：1,300万円→H26：1,500万円）

【特別栽培米】

【鹿児島市での交流イベント】